高知市立潮江中学校　分教室　SOLA（space of learning alternatives）

学校概要

設置機関	高知市教育委員会
所在地	高知市桟橋通二丁目1－50 （潮江市民図書館４階）
開校	令和８年４月
本校	高知市立潮江中学校



対象生徒

- 高知市立中・義務教育学校（後期課程）に在籍する者
- 心理的要因等により学校を30日以上欠席している者
- 教育委員会内の検討委員会において適当と判断された者
- 保護者が潮江中学校分教室の趣旨を理解し、本人に登校意欲がある者

特別の教育課程〈概要〉

- 各学年の総授業時数を770時間で編成し、朝や放課後の時間に余裕をもたせたゆとりのある学びを創出する。
- 各教科を横断的･合科的に扱う教科を新設し、生徒一人一人の興味・関心に合わせた学びを行い、自己選択・自己決定・自己表現する力を育む。
- 総合的な学習の時間を拡充し、生徒が自分の問いに向かって探究する学びの過程を通して、主体性を育む。
- 多様なワークショップや体験的な学習を通して、生徒が自分のよさを再認識し、自己肯定感や自己有用感を高める。
- 隣接する教育支援センターとの連携、図書館等の公共施設を活用した教育活動や体験活動を通して社会性を育む。

不登校生徒等の実態に配慮した工夫

- 市内全域から登校できるように朝の時間のゆとりを考え、9時30分開始にし、午前2時間、午後2時間とする。
- カウンセリングルームを設けて、県から配置される「こどもの心理福祉専門員」にいつでも相談できる環境をつくる。また、必要に応じて多機関と連携した支援体制につなげることにより、生徒の状況に応じたきめ細かなサポートを行う。
- 生徒が安心して過ごすことができる心の居場所づくりと、将来の社会的自立に向けて歩みを進める成長の過程を支えるため、朝夕の帯タイムに不安を軽減する活動などを取り入れる。
- 生徒自らが多様な形で他の生徒とつながりながら、学びのコミュニティに参加できるよう、少人数で関わり合う活動を位置付ける。
- 保護者に対して、保護者会や専門職による相談会等を実施し、生徒理解を促すことで共に生徒の成長を支える。

時間割（イメージ）

	時間帯	月	火	水	木	金
帯タイム	9:30～ 9:50	帯タイム（ウォーミングアップ・パレットなど）				
朝の会	9:50～10:00	朝の会				
1	10:10～11:00	国語	外国語	国語	外国語	国語
2	11:10～12:00	数学	社会	数学	社会	数学
昼食･昼休み	12:00～13:00	昼食･昼休み（60 分間）				
3	13:00～13:50	保健体育	理科	クリエイティブ	理科	外国語
4	14:00～14:50	クリエイティブ	プロジェクト	パレット	クリエイティブ	プロジェクト
帯タイム	15:00～15:15	帯タイム（パレットなど）				
帰りの会	15:15～15:30	帰りの会				





新設教科

☆「クリエイティブ」（年間105時間）
削減する音楽、美術、技術・家庭科の時間を、横断的・合科的に学ぶ時間

☆「パレット」（年間70時間）
削減する特別な教科道徳と特別活動の時間を、合科して体験的に学ぶ時間
ボランティア活動、社会体験活動、キャリア教育